

山行報告書

報告書作成

2011年12月29日

山名 [山域]	弓引山地、経ヶ峰 819m	目的と方法	忘年会、伊勢湾からの日の出
登山期間	2011年12月24日(土)～25日(日)	山行形態	1泊2日(避難小屋泊)
参加人数	4人		

行動記録

【12/24(土)、晴時々雪雲】

岡崎・KH宅(643) = KM宅(708) = 草生天神ルート登山口P(905,935) - 経ヶ峰頂上(1120,1205) - 785mピーク(1235,1312) - 経ヶ峰頂上 - 経ヶ峰頂上小屋(1350)〈泊〉

【12/25(日)、晴時々雪雲】

小屋(起床600,900) - 経ヶ峰頂上(912,930) - 天神ルート登山口(1040,1100) = あう温泉(1125,1240)〈入浴〉 = そばの平尾屋〈昼食〉 = KM宅(1512) = KH宅(1600)

概念図



日誌

・当初計画は北陸の報恩寺山での忘年会山行でした。しかしながら、天気予報では日本海側は暴風雪、名古屋市内でも積雪の恐れ、との予想に翻弄され出発前夜まで2転3転したあげく、結局は三重県の経ヶ峰に転進となりましたが、これがまあ大正解でした。
 ・こんな気象条件でも、経ヶ峰では時折雪雲が流れてくる程度の冬晴れの好天に恵まれ、日溜まりではのんびりとぜんざいタイムができるほどの陽気でした。また展望もよく、伊勢湾～志摩半島～台高・大峰～鈴鹿と360度の展望が楽しめました。かたや、鈴鹿の山々は厚い雪雲にすっぽり覆われ、時折真っ白と化した山肌を覗かせます。「あっちへ行ってたら今頃は吹雪の中のラッセルだろうな。」と・・・

・出発は7時過ぎとなり、多少遅めですが今日の行程は慌てる必要ありません。その後は渋滞もなく順調に林道終点の登山口に到着しました。こんな日でも駐車場には車が数台停まっていて、人気のほどが伺われます。
 ・登山口ではまだ積雪は皆無でしたが、上にあがってみると2～3cmの積雪がありました。でも、日本海からいくつも山を越えてきた雪ですからサラサラの軽い雪で、足を踏み出すたびにキュッ、キュッ、と鳴き、心地よいです。
 ・2時間弱で山頂着。展望台のある山頂に立つと展望は素晴らしいのですが、さすがに風があってジューとしておれません。風下の四阿に入ると日差しが暖かく感じるほどで、ここのベンチでゆっくりと腹ごしらえをしました。
 ・時間もあるので、お隣の785mピークまで足を伸ばしました。ちょうど南斜面が日溜まりの広場になっていて、ここでぜんざいタイムにしました。暖かくて甘いものがとても美味しかったです。
 ・再び山頂に戻って北側にちょっと下ると、今晚の宿となる避難小屋に出ました。まだ新しいようで中も広く、思ったより立派でした。土間には大きな囲炉裏が組まれているので、さっそく薪拾いに掛かりましたが、あいにく雪の中ですから湿気った木が多く、もうもうと煙が立ちます。KHさんが大奮闘しますが・・・しかし煙いすねえ。。(笑)
 ・囲炉裏の火が落ちていた頃に「さて乾杯しますか・・・」と声が掛かり、あとはそのまま宴会に突入です。KHさんのザックから次々とお酒が出てきて話が尽きません。でも、これが今回の山行目的ですから・・・(o^o)
 はて、就寝は定かではありませんが、ただ、トイレに出た時に見上げた綺麗な星空が記憶に残ってます。
 (以下、余白がない(記憶もない!)のでコレまで・・・)(笑)

感想

といった案配で、今回の忘年会山行も無事終わりました。これで今年の山の反省も終わったかな？
 来年も、また宜しくお願いします。